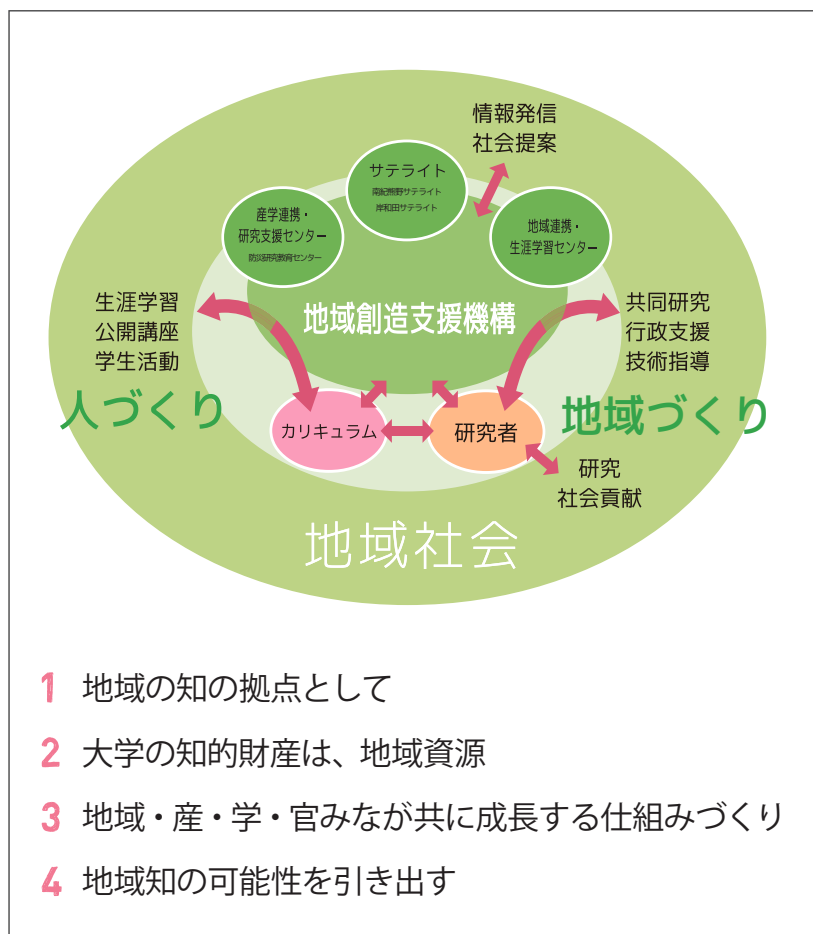


地域社会と共に育つ、創造的な教育・研究、社会連携活動を

和歌山大学 地域創造支援機構



和歌山大学地域創造支援機構は、和歌山県域唯一の国立総合大学として、和歌山大学全体の基本目標の一つである「地域を支え、地域に支えられる大学」及び「持続可能な社会の実現」に寄与するために、平成 22 年 7 月に創設されました。

和歌山大学の教育・研究資源は、地域資源としての「知的財産」でもあります。人口 100 万人を割り、和歌山という地域が衰退・疲弊しているこの時代に、その地域にある大学だけが発展することはありえません。和歌山が抱える課題は、いわば日本の縮図であり、それは世界が抱える課題につながっています。地域のリアルな現実と真摯に対峙し、その五感を研ぎ澄まさないければ、創造的かつ世界に役立つ教育や研究はできないと考えています。

本機構は、学内に存在する各学部・各センターの知的財産を、横断的かつ包括的に機能させることにより、地域課題解決へ責任ある参加と地域創造支援の役割を果たします。

地域創造支援機構を支えるセンターおよびサテライト



■ 地域連携・生涯学習センター

「地域連携・社会貢献」を、教育・研究に並ぶ大学の第 3 の柱と位置づけ、地域のニーズに立脚した調査研究、学術情報の提供、指導者の養成研修、公開講座などを実施しています。



■ 産学連携・研究支援センター

先端的・独創的研究の推進をめざし、重点領域を定めて、研究拠点の育成を図ります。研究面における産学官連携活動を通じて、研究成果を広く社会に還元することを目的とします。



■ 南紀熊野サテライト

和歌山県南部をターゲットとする「地方都市・中山間地域型サテライト」



■ 岸和田サテライト

県境を越え、大阪府南部をターゲットとする「駅前・まちなか型サテライト」



■ 防災研究教育センター

地域の防災研究教育拠点として、東南海・南海地震などの大災害に備えます。

地域を支え、地域に支えられる大学

全国公私立大学初！

大学リレー熟議！



平成22年10月23日
生涯学習フォーラム・熟議 in 和歌山にて

和歌山大学では平成22年10月23日、「生涯学習フォーラム・熟議 in 和歌山（大学リレー熟議）」を全国の大学の中で最初に実施しました。この熟議では、大学教職員だけではなく、市民や大学生、高校生、和歌山県教育委員会の職員など、120名の幅広い世代の方々に参加いただき、本学の二大スローガンのひとつである「地域を支え、地域に支えられる大学」づくりのため、大学や地域が抱える課題に対しての解決策を総合的・具体的に討議しました。

この熟議の前日には「全国国立大学生涯学習系センター研究協議会」が開催され、当該協議会における議論を基礎とした「熟議」を行うことができました。この熟議に対しては「大きなテーマではあったが、個々に充実した議論をすることができた」という評価を頂いています。

【熟議で出たリアルボイス】

地域と大学・学生を結ぶコーディネーターの配置を！

自治体・産業界・団体間で熟議を！

学生の地域参加を促すシステムの充実化を！

地域知識人の発掘を！

大学内部の意識改革を！



田舎で学ぼう！

ホームステイ型

へき地・複式教育実習



教育学部の「へき地・複式教育実習」は全国でも非常に稀な、地域内での滞在型（主にホームステイ型）の教育実習です。県内各地の小規模校や地域にご協力を頂き、実習生の実践力向上、地域連携の重要性（地域における学校の役割・学校と地域が連携して子どもを育てる意識）などを学んでいます。

東日本大震災・台風 12 号水害を経て

防災教育研究



台風 12 号災害で和歌山県を含む紀伊半島は大きな被害を受けました。また、南海トラフ巨大地震の危機も叫ばれています。和歌山大学では紀伊半島に位置する国立大学として、学部横断型で、和歌山大学 5000 人の叡智を結集して地域防災力の高度化を目指します。特に中山間・沿岸地域を対象とした地域防災力向上を目指し、地域と大学の協働体制の構築、地域の総合防災拠点化を進めます。

「わかやま」の地域性と魅力を伝える

歴史・文化・観光

デジタルアーカイブ



紀伊半島を含む黒潮文化圏という歴史、自然、経済、文化に恵まれた地域に存在する唯一の国立大学として、この圏域の歴史・文化を保存・活用して、観光振興につなげます。この蓄積や価値を教養の森センターの開講科目「わかやま学」やフィールド研究などを通じて和大人に伝えると共に、「わかやま」が持つ独自の地域性と、その魅力について考え、気づかせる機会を設けます。

全学協働で地域の課題と向き合う

地域貢献プロジェクト



4つの学部・研究科や他大学、研究機関、企業、地域などとシームレスな研究を推進するプロジェクトです。テーマも多岐に渡り、農林の高度化を目指した地域連携、ジオツーリズムの自然教育価値創造、公民館によるソーシャルキャピタル強化、ライフイノベーション推進のための材料開発などを行っています。